

令和6年度 第1回県内学事視察 (上勝町立上勝中学校)

令和6年9月13日(金)



～上勝町立上勝中学校～

上勝中学校は、自然に恵まれた勝浦郡の山間地域にある中学校です。美しい木目の木材が使用された校舎内は木のよい香りが漂い、生徒の学びに最適な環境を備えています。

令和5年度には、「スーパーとくしまGXスクール」の指定を受け、学校教育を通して持続可能な社会作りを目指す中で、特に、地域とのつながりを生かした「上勝中学校版循環型社会構想」に基づき、**夢と志を抱き、変化にしなやかに対応する生徒の育成**を目指している中学校です。

「上勝中学校版循環型社会構想」とは

「上勝中学校版循環型社会構想」とは、今あるもの、捨ててしまうものに、再利用やサービス等の付加価値を与えて活用することで好循環を生み出そうとする取組についての考え方です。ゼロ・ウェイスト宣言を行った上勝町にある中学校ならではの考え方で、普段からこの構想に基づいた教育活動が行われています。



文化祭 (GXフェスティバル) 展示ブース視察



生徒の皆さんに教えていただきながら、「木工ワークショップ」や「新聞マイバッグ作り」を体験しました。また、「まつぼっくりアート」や「上勝しあわせかるた」など、生徒の皆さんが制作した展示を見学しました。文化祭での出し物である「ソーラン節」の練習を行っているクラスもあり、活気にあふれた活動風景を視察することができました。

さわやかトークング (学校概要説明含む)



視察後は上勝中学校の教職員の方々と交え、「さわやかトークング」を行いました。最初に学校長より、これまでの学校での取組についてご説明いただき、その後、学級経営等に携わっていらっしゃる先生方より、「教育を行う上で日頃心がけていること」、「学校や地域にどのような効果があるか」、「地域とのつながりを生かした循環型社会作りに取り組む上で難しいと感じること」などについてお話しいただきました。その後は教育委員を交えて活発な意見交換を行い、今後の教育行政に生かしていくヒントを得る有意義な場となりました。

